

2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	化学の不思議「つかめる水を作ろう」 ～水と生きもの、水の性質は？～			
月日・時間	7月11日(日) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	大気・水環境部会 大岩俊雄	参加数	14名	講師数 5名
写真・画像				
	クイズに答える子どもたち		ハート型の水玉ができたよ	
				
	人工イクラも作った		洗濯糊と食塩を混ぜてスーパーボール作り	
成果解説	<p>この教室は、水は生物が生きるために必須であることなど水の大切さを学んだ後、実験でつかめる水を体験します。</p> <p>始めに、砂漠での生存に必要なものクイズ、地球上で水が存在する場所のクイズを行い、地球上の水のうち人類が利用できる水はわずかなので、水は大切に使おうと説明しました。また、地球が太陽系唯一の水を持つ惑星であること、二酸化炭素と地球温暖化、水の三態変化、固体、液体、気体についても説明しました。</p> <p>後半は、この教室のテーマである「つかめる水」の実験を行いました。実験ではアルギン酸 Na 液と乳酸 Ca 液を用いて透明な水玉をつくり、手のひらにのせました。次に、人工イクラ作りを行い、更に、洗濯糊(ポリビニルアルコール)と食塩による塩析(溶けずに白い固まりになる性質)でスーパーボール作りも行いました。子どもたちは化学反応の不思議実験を楽しみました。</p>			